

事務事業チェックシート

事務事業No 815 事業名 肝炎ウイルス検診対策事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	1	健康づくりの推進
取組方針	2	成人保健対策の推進

事業種別	継続		
事業期間	永年		
事業実施の根拠法令	健康増進法		
関連個別計画			
担当課・担当課長・Tel	地域保健課	松浦 英夫	488-5121
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	管理経費
	その他	
事業区分(2)	自治事務	法定受託事務
	その他	
会計・予算区分	会計	一般会計
	款	衛生費
	項	保健衛生費
	目	成人保健対策費
	大事業	成人保健対策事業
	中事業	肝炎ウイルス検診対策事業

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にする)ための事業か 肝炎対策の一環として、肝炎ウイルスに関する正しい知識を普及させるとともに、肝炎ウイルス検診の受診促進を図る。		全体事業概要 住民が自身の肝炎ウイルス感染の状況を認識し、必要に応じて保健指導等を受け、医療機関で受診することにより、肝炎による健康傷害の回避等病状の軽減を図る。				
	事業内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
40・45・50・55・60歳の対象年齢の市民に無料クーポン券を配布 対象者24881人		40歳の市民を対象に無料クーポン券を配布 対象者 5132人	40歳の市民を対象に無料クーポン券を配布 対象者4,695人	40歳の市民を対象に無料クーポン券を配布 対象者 人	40歳の市民を対象に無料クーポン券を配布 対象者 人		

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	24,724	18,200	6,209	5,605	7,672	6,304	5,602	5,602	5,602	
伸び率(%)	-	-	▲74.9%	▲69.2%	23.6%	12.5%	▲27.0%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員			3,220	3,359	3,454	3,641			
	正規職員以外			429	429	225	225			
	小計			3,649	3,788	3,679	3,866			
国庫支出金										
県支出金	17,798	13,322	3,793	3,791	4,984	4,059	4,670		4,670	
市債										
その他										
一般財源(税等)	6,926	4,878	2,416	1,814	2,688	2,245	932		932	
所要人数(人)	正規職員			0.41	0.42	0.43	0.46			
	正規職員以外			1.23	0.28	0.14	0.14			
主な予算内訳	通信運搬費142千円、封入等業務委託料1,000千円、肝炎ウイルス検診委託料4,386千円等									

3 目標及び実績

指標名	単位	目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
活動指標 肝炎ウイルス検診受診者数	人	目標値					
		実績値	2,896	773	701		
		達成度(%)					
		目標値					
		実績値					
		達成度(%)					
成果指標 肝炎受診率(クーポン)	%	目標値					
		実績値	11.6	15.1	14.9		
		達成度(%)					
		目標値					
		実績値					
		達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	○	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない		見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	肝炎ウイルスを早期に発見することで、市民の方々に「自分の健康は自分で守る」との意識の向上を推進していきたい
見直し・改善内容	健康に対する意識の向上に努めたい